プロジェクトスタディ２　理科読を楽しむ会
事前講習会（１０月１９日）

２年生普通科理系が行う「理科読を楽しむ会」の事前講習会を行いました。「理科読を楽しむ会」は、本校の生徒が地元の小学生に対して「空気」を題材にした本の読み聞かせや実験を行うことで、子ども達が身近な現象に対して「なぜ」「どうして」という素直な疑問を持ち、理科に興味を持ってもらうことを目的としています。また、本校生徒にとってはアウトリーチ活動によって表現力を育成することも目的となります。

この日は東京からガリレオ工房の土井美香子先生をお招きし、理科読の目的や実験装置の作成や使い方について学びました。絵本『くうきはどこに？』の音読から始まり、空気に関する実験を数種類学びました。生徒のほとんどは５年前の小学６年次に当時の益高生による「理科読を楽しむ会」や「出前実験」を経験しています。そのため、「この本懐かしい。」「この実験覚えてる。」などの声が聞こえてきました。また、あのときの高校生の立場に今度は自分達がなるということで、重要な役割を担うという自覚が芽生えてきた様子でした。土井先生、遠いところありがとうございました。

「理科読を楽しむ会」の本番は１２月８日（火）です。吉田南・西益田の２つの小学校にはこちらから出向き、鎌手・真砂・豊川・桂平・戸田・中西・東仙道・都茂・匹見の９つの小学校からは本校の体育館に来ていただきます。また、同時進行で普通科文系は「出前実験」を吉田・益田・高津の３つの小学校で行います。小学生に楽しく実験に参加してもらい科学に興味をもってもらえるように、これから準備をしていきます。小学生の皆さん、当日を楽しみに待っていてください。